

国

語

1年

国語総合

1年

国語基礎

2年

現代文

2年

古典

2年

日本語と表現Ⅱ

3年

現代文

3年

古典

3年

国語演習

3年

国語表現

3年

入試現代文

3年

文章演習

3年

日本語と表現Ⅲ

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 特進コース		国語	国語総合	必修	6単位	鬼嶋知見・千葉友樹也
教科書	教育出版「国語総合」					
副教材	京都書房「新修 古典文法 二訂版」「新修 古典文法 二訂版 ドリル編」いいずな書店「key&Point みるみる覚える古文単語300+敬語30」「漢字トレーニング新装版 漢字検定7級～2級」浜島書店「論読現代文1」「常用国語便覧」					
授業のねらい	自己を見つめる教材をもとに、個性についての考察を深め、「生きる」ことの意味を考える。 他者に対して、自分を的確に表現し、伝える力を養う。 古文、漢文を読み味わい、文化・歴史に興味を持って接し、無形の財産を継承していく姿勢を養う。					
学習上の留意点	難関大学、日東駒専合格を見据えた内容を展開していく。 中学校で習得した内容にも適宜触れながら学んでいく。 宿題を適宜課す。取り組みがないと授業に支障が出るため、必ず行うこと。					
評価方法	1学期中間・期末、2学期中間・期末、3学期学年末の各定期考査。 2学期の実力試験。 漢字や語彙の小テスト実施予定。					
学習計画	単元		学習目標			
1 学 期	4月	・小説「羅生門」 ・説話「児のそら寝」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して味わい、主題について考える。</li> <li>・音読を通じて古文に慣れ、登場人物の行動や心情を理解する。また、基本的な知識(歴史的仮名遣いなど)を身に付ける。</li> <li>・書き下し文や訓読の方法を理解する。</li> </ul>			
	5月	・漢文「漢文入門」				
	6月	・評論「水の東西」 ・説話「老僧の水練」				
	7月	・漢文「故事」				
2 学 期	9月	・評論「自由の制服」 ・物語「竹取物語」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理の展開を的確に捉え、「制服」の意味を考える。</li> <li>・単語や文法事項に注意して、正確に読み取り、現代語訳を行う。</li> <li>・助動詞の意味と訳し方を理解する。</li> <li>・長文の史伝作品に描かれた出来事や人物の特徴を、構成や展開に即して読み取る。</li> </ul>			
	10月	・漢文「史伝」				
	11月	・評論「仮想化する現実世界」 ・物語「伊勢物語」				
	12月	・漢文「詩文」				
3 学 期	1月	・評論「二十世紀の自画像」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論文の読解方法を確認し、筆者の主張を理解する。</li> <li>・科学技術と人間社会との関係について、意見をまとめる。</li> <li>・小説の読解方法・修辞法を確認し、人物の心情を味わう。</li> <li>・日記において、和歌が果たしている役割を理解する。</li> <li>・敬語の役割や種類、また、訳し方を理解する。</li> </ul>			
	2月	・小説「なめとこ山の熊」				
	3月	・日記と紀行「土佐日記」				
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 進学コース		国語	国語総合	必修	4単位	武井智巳・千葉友樹也 小池功一郎・上田淳子
教科書	教育出版「国語総合」					
副教材	京都書房「新修 古典文法 二訂版」「新修 古典文法 二訂版 ドリル編」いっずな書店「key&Point みるみる覚える古文単語300+敬語30」「漢字トレーニング新装版 漢字検定7級～2級」浜島書店「論読現代文1」「常用国語便覧」					
授業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な読解力を高め、文章を正しく読むことと理解することに重点を置く。</li> <li>・様々な文書に触れ、文化・歴史などをも理解する力を養う。</li> </ul>					
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な読み書きから正しい漢字の書き方など学習の根幹であることを理解する。</li> <li>・授業態度、提出状況、臨む姿勢を自らが高める意識を持つこと。</li> </ul>					
評価方法	年5回行われる定期考査及び実力試験と授業で行われる小テストを中心に、日頃の授業姿勢も評価の対象とする。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	評論「水の東西」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論文の読み方を基礎から理解する。</li> <li>・筆者の伝えたいことを理解して、自身が理解を深める。</li> </ul>		
	5月	小説「羅生門」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代とは違う歴史背景や人物の感情を読み取る。</li> <li>・様々な表現方法がどのような意味を持っているのかを理解する。</li> </ul>		
	6月	評論「やっぱり」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自己」と「日本の世間」について理解する。</li> <li>・長文読解に挑戦し、最後まで読み解く。</li> </ul>		
	7月	古文「児のそら寝」 古文「用言の活用」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・古文単語・文法を学び、内容を理解する。</li> </ul>		
2 学 期	9月	評論「自由の制服」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史背景と時代の流れを理解し、筆者の主張に結びつける。</li> <li>・評論を読む上で多くの言葉を理解する。</li> </ul>		
	10月					
	11月	古文「伊勢物語 芥川」 古文 用言の活用		<ul style="list-style-type: none"> <li>・古文を中心に単語・文法の理解を深める。</li> <li>・物語の面白さに触れ、内容を理解する。</li> </ul>		
	12月	漢文 名言		<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい訓点の理解をし、漢文を読めるようにする。</li> </ul>		
3 学 期	1月	小説「ナイン」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在と過去をまたぐ人間模様を読み、ストーリーを理解する。</li> <li>・登場人物それぞれの心情を読み、正しく立場を理解する。</li> </ul>		
	2月	漢文「朝三暮四」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・故事成語を理解する。</li> </ul>		
	3月			<ul style="list-style-type: none"> <li>・書き下し文・現代語訳をできるようにする。</li> </ul>		

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 進学コース		国語	国語基礎	必修	2単位	武井智巳・青木純一 上安広治・根建祐太
教科書	いいずな書店 「漢字トレーニング新装版 漢字検定7級～2級」					
副教材	デジタル教材を中心に利用する。					
授業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に必要な漢字から各種検定に必要な漢字まで幅広く理解する。</li> <li>・漢字検定の取得に向けて各自が目標を設定し、それを達成する。</li> </ul>					
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な学習が中心となるので、授業に対する高いモチベーションを保つこと。</li> <li>・定期考査が無いので普段からの小テスト・提出物・授業にしっかりと取り組む。</li> </ul>					
評価方法	授業内に行われる評価テスト及び日頃からの小テストを中心に、授業態度や受検合格が加味される。					
学習計画	単元		学習目標			
1 学 期	4月	中学国語の復習 文章の書き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学国語の内容を復習し、今後の学習に活かす。</li> <li>・作文や手紙を書く際の基本的な決まりを理解し、今後活かす</li> </ul>			
	5月	漢字検定7～6級レベルの復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を中心に、これまでの漢字学習の定着具合を確認する。</li> </ul>			
	6月	デジタル教材①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章だけでなく教授方法で物語などを理解する。</li> </ul>			
	7月	漢字検定6～5級レベルの復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を中心に、これまでの漢字学習の定着具合を確認する。</li> </ul>			
2 学 期	9月	漢字検定5～4級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を中心に、これまでの漢字学習の定着具合を確認する。</li> </ul>			
	10月	デジタル教材②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な作品を見て感想文等を作成する。</li> </ul>			
	11月	漢字検定4～3級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を中心に、これまでの漢字学習の定着具合を確認する。</li> </ul>			
	12月	漢字検定各自の受検級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員受検に向けて各自の受検級への学習を深める。</li> </ul>			
3 学 期	1月	漢字検定各自の受検級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員受検に向けて各自の受検級への学習を深める。</li> </ul>			
	2月	漢字検定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の漢字検定においてこれまでの学習成果を発揮する。</li> </ul>			
	3月	デジタル教材③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な作品を見て感想文等を作成する。</li> </ul>			

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進コース		国語	現代文	必修	3単位	川口ひろみ・青木純一
教科書	大修館書店「現代文 上巻」					
副教材	いいずな書店「大学入試国語頻出問題1200 -必修知識の総整理-改訂版」 浜島書店「論読現代文2」					
授業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己と他者の関係を考える文章を中心に、近代以降の優れた文章を読解し、鑑賞する能力を高める。</li> <li>演習形式の授業を通して問題を解くことに慣れ、入試問題に対応できる力を身につける。</li> </ul>					
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>自宅学習では辞書を使って語彙を調べる習慣を付けること。</li> <li>演習問題は自宅で取り組んだ上で授業に参加すること。</li> <li>漢字検定合格に向け自宅学習に取り組むようにすること。</li> </ul>					
評価方法	年5回(1学期中間・期末、2学期中間・期末、3学期学年末)行われる定期考査、実力テスト、授業内で行う小テスト、授業態度を総合的に評価。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	評論「可能無限」		<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の主張から、自分の未来についての思いを表現する。</li> <li>漢字・語彙を習得する。</li> </ul>		
	5月	「ミロのヴィーナス」				
	6月	小説「山月記」 * 進研模試対策				
	7月	夏期講習				
2 学 期	9月	評論 「居住空間における日本的なもの」他		<ul style="list-style-type: none"> <li>他者の意見を踏まえ、自己の考えを深め、表現する。</li> </ul>		
	10月	小説「こころ」 * 進研模試対策				
	11月	現代文演習				
	12月	冬期講習				
3 学 期	1月	マーク模試対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>1年後のセンター試験に向けた演習対策。</li> <li>マーク形式の解き方に対応できる力を養う。</li> </ul>		
	2月					
	3月	現代文演習 春期講習				

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コース		国語	現代文	必修	3単位	此木淳一・小池功一郎 根建祐太
教科書	三省堂「精選 現代文B」					
副教材	特になし					
授業のねらい	自己と他者の関係を考える文章を中心に、近代以降の優れた文章を読解し、鑑賞する能力を高める。課題に対する意見・感想を單元ごとに導入、まとめの段階ごとに文章化し、クラス全体で討論・意見発表などの表現する力を身につける。					
学習上の留意点	予習復習をノート一冊で効率的に作成すること。授業準備をしっかりとしてから学習に取り組むこと。漢検合格に向けて取り組むこと。					
評価方法	各学期定期試験の得点に提出物・取り組み等の平常点を加えて総合的に判断する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	『山月記』		文学史の習得。		
	5月			登場人物の心情を読み取り、人間の深層心理に迫る。		
	6月	『最初のペンギン』 『恐怖とは何か』		漢字・語彙の習得。 筆者の意見を正確に読み取る。 指示語、接続詞、副詞等の理解。		
	7月					
2 学 期	9月	『未来世代への責任』		漢字・語彙の習得。 筆者の意見を正確に読み取り、まとめていく。		
	10月	『メディアと歴史』		指示語、接続詞、副詞等の理解。		
	11月	『戦争の<不可能性>』 『木の葉と光』		漢字・語彙の習得。 筆者の主張を理解した上で、自分の考えを表現する。 指示語、接続詞、副詞等の理解。		
	12月					
3 学 期	1月			文学史の習得。		
	2月	『こころ』		登場人物の心情を読み取り、自分の考えを表現する。		
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進コース		国語	古典	必修	3単位	川口ひろみ・青木純一
教科書	大修館書店「精選 古典B」					
副教材	いいずな書店「大学入試国語頻出問題1200 -必修知識の総整理-改訂版」					
授業のねらい	・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を養う。					
学習上の留意点	・単元毎にあらかじめノートを作成し、授業の準備を行い、学習に取り組むこと。					
評価方法	1学期中間・期末、2学期中間・期末、3学期期末。 2学期実力試験。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	古文説話「十訓抄」 「宇治拾遺物語」		・既習文法の確認(用言・助動詞)。		
	5月	漢文<逸話> 「呂氏春秋」他		・既習句法の確認(再読文字・訓読点)。		
	6月	随筆「枕草子」他 *進研模試対策		・模試に向けた対策、演習実施。 ・敬語、助詞。		
	7月	夏期講習		夏休み:1学期復習・問題演習の課題有。		
2 学 期	9月	古文随筆「方丈記」 漢文「史記」		・古典文章に読み慣れ、理解を深める。 ・古文文法、漢文句法の確認。		
	10月	古文和歌 万葉の歌・王朝の歌 *進研模試対策		・模試に向けた対策、演習実施。		
	11月	古文物語「源氏物語」他		・登場人物の整理、物語背景を理解しつつ、文章全体を把握する。		
	12月	冬期講習		・冬期宿題有。		
3 学 期	1月	マーク模試対策		・1年後のセンター試験に向けた演習対策。 ・マーク形式の解き方に対応できる力を養う。		
	2月					
	3月	古典演習				

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コース		国語	古典	必修	3単位	此木淳一・柳井雅人・根建祐太
教科書	大修館書店「精選 古典B」					
副教材	特になし					
授業のねらい	古典としての古文・漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、考え方、感じ方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を養う。基礎古文文法の理解。					
学習上の留意点	単元ごとにノートを作成し、事前の準備を行ってから授業に臨むこと。					
評価方法	各学期定期試験の得点に提出物・取り組み等の平常点を加えて総合的に判断する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	『知音』『画竜点睛』		再読文字を含む漢文訓読の理解。		
	5月	『桃花源記』		漢文特有の表現を理解し、まとまった文章を読み通すことで中国文化や日本文化への影響を読み解く。		
	6月	『吉備津の釜』		現代と共通するところの多い江戸時代の文学を読む中で、恐怖を抱く心理描写を読み解く。古典常識の理解。		
	7月	『猫また』				
2 学 期	9月	『鴻門之会』		漢文特有の表現を理解した上で、わが国に多大な影響を与えた中国歴史文学を読むことで、人間の生き方に迫る。		
	10月	『四面楚歌』『項王最期』				
	11月	『大晦日は合はぬ算用』		江戸時代の庶民に支持された井原西鶴の文章を読み、江戸時代の武士の価値観が現代の我々の精神に継承されている点を理解する。		
	12月					
3 学 期	1月	『競べ弓』		古典の最高峰である源氏物語に触れ、最上級学年への布石とする。敬語法への理解を深める。		
	2月	『若紫』(源氏物語)				
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コース		国語	日本語と表現Ⅱ	選択	2単位	河野秀夫
教科書	プリント使用					
副教材	特になし					
授業のねらい	漢字のみならず、表現力・語彙力を養うため、新聞を読んだり、文章作成などもする。「読む」こと、「書く」ことが中心となるが、「聞く」こと、「話す」ことも含めた言語活動を通し、広く言葉、日本語について探究していく。					
学習上の留意点	漢字・語彙を勉強することは、基礎学力向上のみならず進路にも好影響を与えることとなるでしょう。					
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内試験は第1回(1学期)、第2回(2学期)、第3回(3学期)の3回が各学期に設定されており、成績も試験結果がそのまま反映されます。</li> <li>・それ以外にも、課題を課し、総合的に判断して成績を出していきます。</li> </ul>					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	導入 漢字の学習		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読み」「書き」「送り仮名」「部首」「筆順」</li> <li>「四字熟語」「誤字訂正」「熟語の構成」</li> <li>「対義語・類義語」「同音異義語」を適宜学習。</li> </ul>		
	5月					
	6月	「表現」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までに習得した語彙の確認、文章作成。</li> <li>「話す」活動、「聴く」活動にも取り組む。</li> </ul>		
	7月					
2 学 期	9月	語彙を獲得する		就職から受験に向けて必須の言語を獲得する。		
	10月					
	11月	日本語独特の表現		言葉遣い、語句の表記など日本語独特の言葉について学習し、その活用を目指す。		
	12月					
3 学 期	1月	「表現」		「俳句」や「短歌」を通して、表現力を養う。		
	2月	「漢字検定」		漢字検定対策の授業を行う。		
	3月	年間のまとめ		1年間の総仕上げを行い、さらに語彙力を育成する。		

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進コース		国語	現代文B	必修	3単位	渡辺智之・武井智巳
教科書	大修館書店「現代文B 下巻」					
副教材	浜島書店「論読現代文3」					
授業のねらい	評論では、筆者の主張や文章の構成を理解する。小説では、登場人物の心情や思想を読み解く。					
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な事柄(漢字・語彙)については、繰り返し学習して定着を図る。</li> <li>・演習問題は、家庭学習などで事前に取り組んだ上で授業に参加する。</li> </ul>					
評価方法	定期考査、小テスト、提出物					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	内田樹「贈り物」としてのノブレス・オブリュージュ		・作者独自の、ものの見方・考え方・感じ方を深くとらえ、味わう。		
	5月	山崎正和「文明と文化の教育」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・論旨を捉え、要約する。</li> <li>※通年で、模擬試験や検定試験の対策をしていく。</li> </ul>		
	6月	鷺谷いづみ「生物多様性の恩恵」		・作者独自の、ものの見方・考え方・感じ方を深くとらえ、味わう。		
	7月	野矢茂樹「猫は後悔するか」		・論旨を捉え、要約する。		
2 学 期	9月	中村良夫「風景はどのように立ち現れるか」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・作者独自の、ものの見方・考え方・感じ方を深くとらえ、味わう。</li> <li>・論旨を捉え、要約する。</li> </ul>		
	10月	問題演習(記述・マーク)		・問題演習を重ね、慣れる。		
	11月	小林秀雄「無常ということ」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・作者独自の、ものの見方・考え方・感じ方を深くとらえ、味わう。</li> <li>・論旨を捉え、要約する。</li> </ul>		
	12月	問題演習(記述・マーク)		・問題演習を重ね、慣れる。		
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		国語	現代文	必修	3単位	河野秀夫・池田雅典 藤井千栄子
教科書	三省堂「精選 現代文B」					
副教材	数研出版「入試現代文頻出語700最適な学習法で確実マスター」					
授業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己と社会との関係を考える文章を中心に、近代以降の様々な文章を読む能力を高める。</li> <li>筆者の主張や考え方・感じ方を的確に読み取り、自己表現力を高める。</li> </ul>					
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の主張や考え方・感じ方を的確に読み取る。</li> <li>漢字の読み書き・語彙などの宿題については自宅学習にてしっかり調べる。</li> <li>演習問題は自宅で取り組んだ上で授業に参加する。</li> </ul>					
評価方法	1学期中間・期末、2学期中間・期末の計4回の試験結果。漢字や語彙の小テストの結果。授業中の取り組みや宿題、課題提出状況。上記の点を踏まえ、総合的に評価する。					
学習計画	単元		学習目標			
1 学 期	4月	「「フーボー」と「マンマ」の記号論 池上嘉彦	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の構成を意識して読解を行う。</li> <li>筆者の主張・考え方・感じ方を深くとらえ、味わう。</li> <li>授業中は積極的に発言をし、ノートを作成する。</li> <li>漢字・語句の小テストに備え、自宅学習を行う。</li> <li>自分の思いや考えをまとめ、感想文・意見文を書く。</li> <li>定期試験で内容の理解度を確認する。</li> </ul>			
	5月	「サワルとフレル」 長嶋善郎	<ul style="list-style-type: none"> <li>人物・情景・心情などを的確に読み取り、表現を味わう。</li> <li>他者の生き方を参考に、自身の生き方を見つめる。</li> <li>授業中は積極的に発言をし、ノートを作成する。</li> <li>漢字・語句の小テストに備え、自宅学習を行う。</li> <li>自分の思いや考えをまとめ、感想文・意見文を書く。</li> <li>定期試験で内容の理解度を確認する。</li> </ul>			
	6月	「靴の話」 大岡昇平	<ul style="list-style-type: none"> <li>人物・情景・心情などを的確に読み取り、表現を味わう。</li> <li>他者の生き方を参考に、自身の生き方を見つめる。</li> <li>授業中は積極的に発言をし、ノートを作成する。</li> <li>漢字・語句の小テストに備え、自宅学習を行う。</li> <li>自分の思いや考えをまとめ、感想文・意見文を書く。</li> <li>定期試験で内容の理解度を確認する。</li> </ul>			
	7月	夏期休業中課題:1学期の復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の構成を意識して読解を行う。</li> <li>筆者の主張・考え方・感じ方を深くとらえ、味わう。</li> <li>授業中は積極的に発言をし、ノートを作成する。</li> <li>漢字・語句の小テストに備え、自宅学習を行う。</li> <li>自分の思いや考えをまとめ、感想文・意見文を書く。</li> <li>定期試験で内容の理解度を確認する。</li> </ul>			
2 学 期	9月	「舞姫」 森鷗外	<ul style="list-style-type: none"> <li>人物・情景・心情などを的確に読み取り、表現を味わう。</li> <li>他者の生き方を参考に、自身の生き方を見つめる。</li> <li>文語体の表現を味わい、内容を正確に読み取る。</li> <li>主人公の心理と行動の変化を押さえる。</li> <li>主人公のたどる経過と状況との相関を明らかにする。</li> <li>授業中は積極的に発言をし、ノートを作成する。</li> <li>定期試験で内容の理解度を確認する。</li> </ul>			
	10月		<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の構成を意識して読解を行う。</li> <li>筆者の主張・考え方・感じ方を深くとらえ、味わう。</li> <li>授業中は積極的に発言をし、ノートを作成する。</li> <li>漢字・語句の小テストに備え、自宅学習を行う。</li> <li>自分の思いや考えをまとめ、感想文・意見文を書く。</li> <li>定期試験で内容の理解度を確認する。</li> </ul>			
	11月	「飛行機で眠るのは難しい」 小川洋子	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の構成を意識して読解を行う。</li> <li>筆者の主張・考え方・感じ方を深くとらえ、味わう。</li> <li>授業中は積極的に発言をし、ノートを作成する。</li> <li>漢字・語句の小テストに備え、自宅学習を行う。</li> <li>自分の思いや考えをまとめ、感想文・意見文を書く。</li> <li>定期試験で内容の理解度を確認する。</li> </ul>			
	12月	冬期休業中課題:2学期の復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の構成を意識して読解を行う。</li> <li>筆者の主張・考え方・感じ方を深くとらえ、味わう。</li> <li>授業中は積極的に発言をし、ノートを作成する。</li> <li>漢字・語句の小テストに備え、自宅学習を行う。</li> <li>自分の思いや考えをまとめ、感想文・意見文を書く。</li> <li>定期試験で内容の理解度を確認する。</li> </ul>			
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進文系コース		国語	古典B	必修	3単位	渡辺智之
教科書	大修館書店「精選 古典B」					
副教材	数研出版「読解をたいせつにする体系古典文法」「体系古典文法学習ノート」いいずな書店「Key&Pointみるみる覚える古文単語300+敬語30」「大学入試国語頻出問題1200」					
授業のねらい	単語や文法事項を確実に理解して、古文と漢文を読む能力を身に付ける。また、ものの見方、感じ方、考え方を広げ、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を養う。					
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な事柄(単語・文法事項)については、繰り返し学習して定着を図る。</li> <li>・演習問題は、家庭学習などで事前に取り組んだ上で授業に参加する。</li> </ul>					
評価方法	定期考査・小テスト・提出物					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	『源氏物語』「葵」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の人物像を確認し、各場面における行動や心情を考える。</li> <li>※通年で模試の対策をしていく。</li> </ul>		
	5月	問題演習(記述・マーク)				
	6月	「桃花源記」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・作者の人生観、自然観などの主張を読み取り自己の感じ方や考え方を豊かにする。</li> </ul>		
	7月	問題演習(記述・マーク)				
2 学 期	9月	『源氏物語』「須磨」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の人物像を確認し、各場面における行動や心情を考える。</li> </ul>		
	10月	問題演習(記述・マーク)				
	11月	「捕蛇者説」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・作者の人生観、自然観などの主張を読み取り自己の感じ方や考え方を豊かにする。</li> </ul>		
	12月	問題演習(記述・マーク)				
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		国語	古典	必修	3単位	藤井千栄子・武井智巳 上田淳子・柳井雅人
教科書	大修館書店「精選 古典B」					
副教材	数研出版「読解をたいせつにする体系古典文法」「体系古典文法学習ノート」いいずな書店「Key&Pointみるみる覚える古文単語300+敬語30」					
授業のねらい	古典としての古文と漢文、古典に関連する文章を読むことによって、我が国の伝統と文化に対する理解を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。					
学習上の留意点	板書だけでなく、教員が話したことも積極的にメモを取ること。毎回小テストを行う。					
評価方法	1学期中間・期末、2学期中間・期末の定期試験、ほか小テスト及び授業態度を総合的に評価。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	古文『大和物語』より「をばすて」	物語性の高い文章を読むことで、古典を読む意欲を身につける。			
	5月	漢文「不死之薬」	含蓄に富んだ文章に触れることで、多角的な思考力を身につける。			
	6月	古文『大鏡』より「肝だめし」	複数の登場人物の言動に注意しながら読むことで話を整理する能力を身につける。			
		漢文「兼相愛」 漢文「母之愛子也」	諸子百家の思想に触れ、言葉の論理性を高める。			
2 学 期	9月	古文『和泉式部日記』より「薫る香に」	叙情的な文章に触れ、表現から自らの思考や感情を表現する様々な方法を身につける。			
	10月	漢文「荆軻」	中国の歴史を読み解くことで人間・社会・自然などに対する様々な考え方や感じ方を知る。			
	11月	古文『源氏物語』より「若菜上」	我が国最高峰の古典文学に触れ、昔から変わらない日本的なものの見方・感じ方・考え方を知り、我が国の文化の特質を理解する。			
	12月	漢詩	漢詩のリズムや修辞などを理解し、その表現の美しさ、深さ、面白さを理解する。			
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進文系コース		国語	国語演習	必修	3単位	渡辺智之・藤井千栄子
教科書	特になし					
副教材	特になし					
授業のねらい	多くの文章・問題に触れ、限られた時間の中で正答を導き出す。					
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な事柄(漢字・語彙・単語・文法事項)については、繰り返し学習して定着を図る。</li> <li>・家庭学習などで事前に取り組んだ上で授業に参加する。</li> </ul>					
評価方法	定期考査・小テスト・提出物					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	通年で評論・小説・古文・漢文の読解 評論		<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字・語彙の知識の定着を図る。</li> <li>・指示内容を確実に掴む。</li> <li>・筆者の主張や文章の構成を理解する。</li> </ul>		
	5月					
	6月	小説		<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字・語彙の知識の定着を図る。</li> <li>・登場人物の心情や思想を理解する。</li> <li>・単語や文法事項(助動詞・敬語・識別)をきちんと押さえる。</li> <li>・登場人物の人物像を確認し、行動や心情を考える。</li> </ul>		
	7月	古文				
2 学 期	9月	漢文		<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語や文法事項(再読文字・句形)をきちんと押さえる。</li> <li>・筆者の主張や文章の構成を理解する。</li> </ul>		
	10月					
	11月			<ul style="list-style-type: none"> <li>※上記の内容を、様々な文章によって学んでいきます。</li> <li>※模試や入試の過去問を中心に演習をしていきます。</li> </ul>		
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進理系コース		国語	国語演習	必修選択	2単位	川口ひろみ
教科書	特になし					
副教材	特になし					
授業のねらい	多くの文章・問題に触れ、限られた時間の中で正答を導き出す。					
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な事柄(漢字・語彙・単語・文法事項)については、繰り返し学習して定着を図る。</li> <li>・家庭学習などで事前に取り組んだ上で授業に参加する。</li> </ul>					
評価方法	定期考査・小テスト・提出物					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	通年で評論・小説・古文・漢文の読解 評論		<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字・語彙の知識の定着を図る。</li> <li>・指示内容を確実に掴む。</li> <li>・筆者の主張や文章の構成を理解する。</li> </ul>		
	5月					
	6月	小説		<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字・語彙の知識の定着を図る。</li> <li>・登場人物の心情や思想を理解する。</li> <li>・単語や文法事項(助動詞・敬語・識別)をきちんと押さえる。</li> <li>・登場人物の人物像を確認し、行動や心情を考える。</li> </ul>		
	7月	古文				
2 学 期	9月	漢文		<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語や文法事項(再読文字・句形)をきちんと押さえる。</li> <li>・筆者の主張や文章の構成を理解する。</li> </ul>		
	10月					
	11月			<ul style="list-style-type: none"> <li>※上記の内容を、様々な文章によって学んでいきます。</li> <li>※模試や入試の過去問を中心に演習をしていきます。</li> <li>※古典B(必修選択・2単位)について、2017年度は希望者がいないため開講されません。</li> </ul>		
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		国語	国語表現	必修	2単位	藤井千栄子・河野秀夫 池田雅典
教科書	教育出版「国語表現」					
副教材	特になし					
授業のねらい	国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。					
学習上の留意点	提出物による評価確定を行うため、課題は期限内に必ず提出すること。					
評価方法	授業内テストと課題提出、授業態度などを総合的に評価。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	視写、聴写	見たとおり、聞いたとおり正確に書き写すことで速記力、読解力の向上を図る。			
	5月	自己分析	己を分析し文章化することで、アイデンティティーの確立を図る。また、進路実現のための一助とする。			
	6月	メディアリテラシー	メディアの特性を理解し、多角的な情報収集能力を身につけ、時事問題の見識を深める。			
	7月	小論文	作文用紙の使い方から、テーマ型・データ型の小論文まで作成することで、長文を書く力を身につける。			
2 学 期	9月	スピーチ	1学期に行った自己分析をもとに、発声の仕方や抑揚などを学ぶことで、自分で自分を表現することに慣れる。			
	10月	プレゼンテーション	課題解決能力を向上させるとともに、スピーチ能力の向上も図る。			
	11月	待遇表現	敬語を正しく理解することで、言語運用能力の向上を図る。			
	12月	文章表現	手紙や記書きの書き方を理解し、社会人としての基本を身につける。			
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		国語	入試現代文	選択	2単位	小池功一郎・上安広治
教科書	特になし					
副教材	特になし					
授業のねらい	AO・推薦入試における筆記試験合格するための力を養う。いわゆる大東亜帝国の入試問題を理解し、必要な語彙力、読解力を身につける。					
学習上の留意点	必要に応じてプリントを用意する。問題演習が中心となる。					
評価方法	授業中のテストや課題の提出					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	通年で評論・小説の読解 現代文の基本的な問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の読解を多数行うことによって、その解法を身に付ける。</li> <li>・実際に大学入試の過去問に取り組み、傾向を知る。また、解法を学ぶ。</li> <li>・漢字や語句の意味などの基本事項は確実に暗記する。</li> </ul>			
	5月	大学入試の過去問				
	6月	漢字や語彙の小テスト				
	7月					
2 学 期	9月		※2学期の学習計画は、基本的には1学期に準じます。			
	10月					
	11月					
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		国語	文章演習	選択	2単位	河野秀夫・小池功一郎
教科書	適宜プリントを使用。					
副教材	特になし					
授業のねらい	この授業の目的は、自分の考えをしっかりと文章で表現できるようになることです。進学の際に関わってくる志望理由書や、エントリーシートを自らの力で完成させられることを目指します。					
学習上の留意点	受講者には毎時間、書くことを求めます。苦手な人もいると思いますが、しっかりそれぞれのペースで取り組むことを求めます。					
評価方法	授業中に適宜課題を出し、その取り組み状況と出来栄をもとに評価をします。					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	書くということについて 良い文章とは	自らの考えを文章化していくことに慣れる。 良い志望理由書、悪い志望理由書の具体例から、読み手に読み手に伝わる文章について考え、執筆する。			
	5月	形式を意識する	起承転結を意識した文章を執筆する。			
	6月	理由の明確な文章を書く	主語、結論、理由を意識した文章を執筆する。			
	7月	言語技術を学ぶ	より効果的に伝わる説明文についての技術を学ぶ。			
2 学 期	9月	志望理由書を書く エントリーシートを書く	実際に受験しようとしている学校の志望理由を明文化する。 効果的に自己PR出来るように工夫する。			
	10月	面接の受け答えを文章化する	質問に対してしっかり文章として答えられるように練習する。			
	11月	短歌・俳句・詩に挑戦する	短詩系文学を文章化することを試みる。またその実作に挑む。			
	12月	長文を書く	ある程度まとまった文量を構成を意識して書く。			
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		国語	日本語と表現Ⅲ	選択	2単位	上安広治
教科書	特になし					
副教材	特になし					
授業のねらい	漢字だけでなく表現力・語彙力を養う。このため、新聞を読んだり、文章を作成したりする。「書くこと」、「読むこと」が中心となるが、「話すこと」、「聞くこと」も含めた言語活動を通し、日本語について広く探究していく。					
学習上の留意点	必要に応じてプリントを用意する。					
評価方法	授業中のテストや課題の提出					
学習計画		単元	学習目標			
1 学 期	4月	通年で以下の内容を学ぶ 漢字の学習	・「漢字の読み書き」「対義語・類義語」「同音異義語」			
	5月	漢字検定の取得に向けた取り組み	・「四字熟語」「誤字訂正」「熟語の構成」 ・1学期中の漢字検定合格に向け、過去問を取り組む。			
	6月	「文章作成1」	・今までの習得した語彙の確認、文章作成。			
	7月					
2 学 期	9月	「語彙の獲得」	・新たな語彙の獲得や表現方法を学ぶ。 漢字の知識だけでなく、言葉の意味や日本語独特の表現を知る			
	10月					
	11月	「文章作成2」	自己でテーマを決め、ある程度まとまった量・内容の文章を作成する。			
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					